

計算書類に対する注記

法人全体

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

固定資産の減価償却は定額法によっている。

②無形固定資産

残存価額をゼロとした定額法によっている。

③リース資産

ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行う。

ただし、リース契約1件あたりのリース料総額が300万円以下又はリース期間が1年以内の取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行うことができる。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

該当なし

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類(第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式)

(2) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)

(3) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア. 舞の里バディ保育園拠点区分

・法人本部

・舞の里バディ保育園

イ. 基山バディ認定こども園拠点区分

・基山バディ認定こども園

ウ. バディスポーツ保育園博多南校拠点区分

・バディスポーツ保育園博多南校

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	361,483,103	0	9,037,551	352,445,552
建物付属設備	36,800,618	0	6,198,935	30,601,683
合 計	398,283,721	0	15,236,486	383,047,235

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は次のとおりである。

舞の里 建物(基本財産) 116,969,677円

基 山 建物(基本財産) 234,874,030円

担保している債務の種類及び金額は以下のとおりである。

舞の里 設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む) 59,584,000円

基 山 設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む) 80,480,000円

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物（基本財産）	410,797,840	58,352,288	352,445,552
建物附属設備（基本財産）	88,601,374	57,999,691	30,601,683
建物	10,466,176	635,189	9,830,987
構築物	48,115,449	26,193,851	21,921,598
車輛運搬具	15,169,200	7,203,528	7,965,672
器具・備品	31,133,498	26,858,423	4,275,075
機械・装置	2,722,758	1,459,164	1,263,594
合 計	607,006,295	178,702,134	428,304,161

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	30,455,420	0	30,455,420
未収金	1,451,175	0	1,451,175
未収補助金	5,020,250	0	5,020,250
合 計	36,926,845	0	36,926,845

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は次のとおりである。

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当なし

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし